

休業中、日給ヲ支給セリ

昭和十年七月六日

全国労働組合同盟関東一級化学労働組合  
本所第四支部準備會堂戸クローム分工場 従業員一同

別記(三)

覽書

今般堂戸クローム分工場対従業員、紛争ハ調停者並ニ労資双方ノ互譲ノ精神ヲ以テ定記ノ通ノ  
同調解決シタルヲ以テ後日ノ為メ覽書一通ヲ作成シ各一通先保持スルモノトス

覽書 宗須

一、従業員六名ハ昭和十年七月九日ヲ以テ退職スルモノトス

一、工場主ハ退職者六名ニ対シ退職手当トシテ日給ノ一月分(全三ヶ月分)支給ス

一、工場主ハ組合側ニ対シ全一割(全一ヶ月分)ヲ支給ス

一、在間明太郎氏ハ退職者六名ニ対シ就職ノ斡旋ヲ為スモノトス 尚同業者組合ノ概干致及由取物等ニ対シ  
該同業者組合又発表セサルモノト

一、總戸名ノ分工場及本工場ニ対シ今後本同業者組合ニ対シハ他社ニ関係セサルモノト

昭和十年七月九日

工場主組合代表立會人連名

以上

別記(四)

要求書

一、賃銀ニ割値上セリ

二、健康保険即時実施

三、在公者ニ対シ時間外勤務ハ禁止ス

四、退職手当制度ノ確立

二、盆暮、賞与ヲ支給サレタリ

四、衛生設備ノ完備

六、休憩時間ノ実施

八、臨時休業ニ対スル日給支給

① ③ ⑦

勞秘第一四七七號

昭和十年七月二十四日

警視總監 小栗一雄

發生七、六 解決七、二

使用労働者 二四  
参議参加者 二四

関係労働組合

田村鑛物工場労働争議ニ關スル件 發生

内務大臣 後 藤文夫 殿  
社 會 員 長 官 殿

要旨

一、工場主等ト同居勝ノ為メ従業員ハ本妻ニ同情シ本月六日事業主ニ対シ妻トノ絶縁其他  
要求書ヲ提出シタルニ拒否セラレ即日罷業セリ  
二、本月五日ニ河島警察署ノ斡旋ニ依リ従業員側ハ無條件要求書ヲ撤回解決セリ

待遇改善及工場主ノ素行不良問題ニ原因シ標記工場ニ労働争

10.7.39  
132